

学校教育目標

今日も笑顔で! 夢いっぱい!

横手市の教育目標と重点実践事項

- 郷土を愛し、共に語り、共に未来を切り拓く人を育てるまち、横手
- [重点実践事項]
- 新学習指導要領に即した授業改善とICT活用の推進
  - 関係機関との連携推進による特別支援教育、幼児教育の充実
  - いじめ、不登校の早期発見、早期解消を実現する生徒指導体制の構築
  - 将来を切り拓く力や望ましい職業観を育むキャリア教育の充実
  - ふるさと横手を愛する心を育む「横手を学ぶ郷土学」への取組
  - 安全・安心な教育環境の整備
  - 正しい理解と望ましい食習慣を形成する食育の推進
  - 教職員の働き方改革の推進

秋田県の学校教育の目指すもの

- ふるさとを愛し、社会を支える自覚と高い志にあふれる人づくり
- ～豊かな人間性を育む学校教育～
- 思いやりの心を育てる
  - 心と体を鍛える
  - 基礎学力の向上を図る
  - 教師の力量を高める
  - …最重要の教育課題…
  - 地域に根ざしたキャリア教育の充実
  - “「問い」を発する子ども”の育成

子どもの実態

- ～ここが強み～
- 明るく素直で前向きに取り組む
  - 男女が協力的で他を思いやる
  - 多様な考えの中で、他と折り合いを付ける
- ～ここがもっと伸びる～
- 聞き取る、読み取る、積極的に表現する
  - 主体的に取り組む
  - 規則やルールの必要性を理解する

地域の実態

- 教育に対する高い関心
- 各種産業、伝統行事等の豊富な教育資産
- 多様な生活圏域が混在する学区
- 保育園、中学校が隣接するなど校種間連携推進を促す立地状況
- 電子黒板、タブレット等の充実したICT教育機材

目指す子ども像

わたしがやいます!  
**自分から**  
進んで学び、  
学びを生かしている  
子ども

いっしょにやろうよ!  
**誰とでも**  
思いやりの心を持ち、  
豊かに関わる  
子ども

もうすこしやってみます!  
**じっくりと**  
夢(目標)に向かって、  
粘り強く努力する  
子ども

**“未来”を創る力を身に付けた子ども**

育成を目指す児童の資質・能力

- 自分の学びを振り返り、次に生かす
- 自分や友だち、家族や地域、自分の学級や学年のよさに気付く

- めあてや課題解決に向かって、粘り強く取り組む
- 夢や目標の実現に向かって、希望をもって一步一步努力する

**北小4つの力**

よさに気付く力

伝える力

- 相手意識をもって、理由や根拠を示して、自分の考えを伝える
- 感謝の気持ちを言葉で伝える

挑戦し、やり抜く力

関わる力

- 自分の考えをもち、友だちの考えと比べる
- 進んであいさつをする
- 他の人と協力して取り組む

コミュニティ・スクールの仕組みを生かして  
子どもたち、保護者・地域の方々と共に創り上げる教育環境

Plan

**A・I** が飛び交う学びの場  
ありがとう いいね

地域に“プラスワン”・学校に“プラスワン”  
…何より自分に“プラスワン”

A・Iが飛び交う  
**職員室**

- 子どもの、同僚の「いいね」を積極的に伝え合う職員室
- 子どもの、自分の「いいね」をさらに伸ばそうとす職員室
- 自分の「いいね」を発揮し合い、互いに「ありがとう」が言い合える職員室

A・Iが飛び交う  
**教室**

- 子どもたちが、学ぶことの「いいね」が実感できる授業が、日常的に展開されている教室
- 子どもたちが、自分の「いいね」を発揮し、「ありがとう」を伝え合いながら、よりよい集団へと進化し続ける教室

A・Iが飛び交う  
**家庭・地域**

- 地域の「いいね」が発見できる、地域の方々から「ありがとう」が返ってくる体験活動
- 家族の「いいね」が実感できる、家族から子どもに「ありがとう」がある活動

<研究主題>

「自ら学ぶ子ども」へのアプローチ  
“「学び」の楽しさと大切さ”を子どもたちに  
～「やってみたい」「どうすればできる」を見聞と共有して進める授業を通して～

その土台として・・・

自信をもって笑顔で子どもたちの前に立てる教師集団  
子どもの安全・安心の確保を第一とする・家庭・地域から信頼される・喫緊の教育課題に的確に対応する

Do

北小 A・I プロジェクト 2023

- “A・Iが飛び交う”教室を実現するために
  - 子どもたちが前のめりになって臨む授業の展開(機能的な研究組織の編成 研究主題を踏まえた日常的な授業改善 初任者研修の効果的な活用)
  - 「自分から」「誰とでも」「じっくりと」を促す日常的な学級・学年経営の推進(積極的な交換授業による協働性の醸成 学年目標を意識した学級活動の実践)
  - 「北小4つの力」を発揮させ、社会性を育む活動の充実(各階ごとのフロア活動の充実 アフターコロナを見込んだ縦割活動、学校行事の企画・運営)
  - 個々の「いいね」と「困った」を見逃さない日常的な支援の充実(1日の活動の見通しと振り返りを図る活動の充実 子どものSOS受信体制の整備)
- “A・Iが飛び交う”家庭・地域を実現するために
  - 「自分から」「じっくりと」を促す家庭での教育活動の充実(双方向型の学校報等による子どもの「いいね」の送受信 児童アンケートの実施)
  - 「自分から」「誰とでも」を促す地域発信型の教育活動の充実(CSを活用した「北小学区学びプラン」のブラッシュアップ)
  - 地域に対する関心や愛着等、内面的な心情を育てる教育活動の充実(「親切、思いやり」「郷土を愛する態度」を重点項目とした道徳教育の実践)
- “A・Iが飛び交う”職員室を実現するために
  - 教員間で「ありがとう」が言い合える協働的な職場環境の確立(学年主任を核とした協働活動の充実 諸帳簿作成の効率化等による多忙化防止)
  - 教員の「いいね」を高める研修の充実(研修履歴カードを活用した研修の推進 ICT、外国語教育等喫緊の教育課題への対応等に関する計画的な研修)

Check

<よりよい活動を展開するために>

Action